



たましゅう

こ
玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第40号
平成30年 2月 5日発行

校内研修 講話「主体的、対話的で 深い学び」 29日



■本校は、29～30年度の2年間、県教委の学力向上推進モデル校として学力向上に取り組んでいます。1年目のまとめとして、県教委中部教育事務所の村井指導主事さんをお招きし、新学習指導要領が示す「主体的、対話的で、深い学び」についてお話していただきました。学びの姿をイメージすることは難しいところですが、玉村小の子ども達の姿で「主体的な学び」「対話的な学び」

「深い学び」を明示して、次年度2年目の研究に繋げて行くことが大事だと。この研究指定で、玉小の子ども達の変容が子ども達自身も、保護者の皆さんも、地域の皆さんも、そして本校教職員も実感できることを実現したいですね。



6年生が教え役!! 1年生との長縄練習 30日

◆冬の定番の運動「長縄」。1年生にとっては、大きく回る長い縄の中に入ることや入って飛ぶこと、引っかかりらずに外に出ることなど、難しいですよ。そんな1年生に6年生が教え役となって、手取り足取り、丁寧に飛び方を伝授してくれました。縄に入るタイミングで1年生の背中を押してあげたり、回し役の2人の予も上手く回し方を合わせて上げたり、飛べた時に大きな拍手をしたり



と、1年生が楽しく上手に飛べるように頑張っていましたね。お手本も見せることも忘れません。6年生達は最上級生としての大事な役目を果たしてくれました。1年生の皆さんは教えてもらってどうだったかな?こんな機会はとても重要なのです。様々な学年間で「教える、教えてもらう」機会を一層工夫できるといいですね。



🐱 新入児入学説明会を開催しました 2日 🐱

🐱毎年恒例の新入児童保護者説明会を2日の午後に開催しました。町内の他の小学校でも同時開催です。昨夜からの大雪で来ていただくのに大変でしたが、予定通りに行うことができました。保護者も方も時間通りにきちんと参加していただき、入学に関わる説明を熱心に聞いてくださいました。さすが、玉小の保護者の方ですね。私語もほとんどありませんでした。内容は、教頭の進行で、校長の挨拶から始まり、現1年生担当教員より、1年生での生活について詳しく説明がありました。特に準備する袋や上履き、教材など、細かなことまでお伝えしました。また、健康管理の面で養護教諭から日頃の生活についてのお願いも。給食担当からは、給食費の口座準備についても。さらに、放課後の玉小ステーションについて



や、入学式、児童調査票、楽メ、PTA活動、旗振り当番、旗振りの仕方、玉小ホームページなどなど。休憩時間には、用意してもらう「各種袋類」や「引き出し」などについて、実物を手にとって見ていたお母さん達が多かったですね。教材の購入や地図上にも自宅の場所を記していただいたりもしました。少しでも安心して入学できるようになっていただけたでしょうか。参加された保護者の皆さんありがとうございました。入学までの2ヶ月、ご準備で忙しいかと思いますが、よろしく願います。



■□■ 2月の朝礼の話 2日 昼の放送で □■□

■雪で登校時間が遅くなったので、昼の放送の時間に「朝礼」のお話をします。みなさんの顔は見えませんが、校長先生の話をしつかりと聞いてくれていると思います。玉小の子ども達として、毎日勉強や運動、そして生活を頑張っているお陰だと思います。今日は2つ話をします。

■1つ目は、明日の2月3日は何の日でしょう？「節分」です。2月4日は立春と言って暦(こよみ)では春になります。節分には何をしますか？豆まきをしますね。どうしてするのか知っていますか？「邪気除け」と言って昔から伝わることで、季節の変わり目には鬼が現れるので、それを追い払うために行う行事なのです。「福は内、鬼は外」と言いながら豆まきをしますね。元気になれるように歳の数の豆を拾って食べます。豆まきの他にも、魔除けとして柊鱒(ひいらぎいわし)を玄関先に飾ったり、幸運を招く恵方巻(えほうまき)という太巻きお寿司を食べたりします。せめて、豆まきは、どのお家でもして下さい。

■2つ目。この間、テレビやゲームをする時間、勉強をする時間、読書をする時間、寝る時間のアンケートをとりました。結果は、玉小つ子でお知らせしましたが、皆さんに校長先生から伝えたいことがあります。それは、お家に帰ってからのテレビを見ていたりゲームをしていたりする時間が、とても長いということです。夏休み前の調査結果に比べて減りましたが、まだ多い状況ですね。1年生から6年生までどの学年でも言えることです。反対に、本を読む時間はとても少ないですし、勉強する時間だって、テレビやゲームをしている時間に比べると全然少ないです。皆さんに考えて欲しいことは、今の自分、小学生にとって何が大事な。ということです。やっておけば良かったと後悔しないように、家に帰ってから何をしたらよいのかをよく考えてみてください。気持ちを変えることで、できたという実感がきっと増えるようになると思いますよ。

■今日の朝礼の話は、「節分」と「家に帰って何をすることが大事」かについて話しました。

こうちょうのひとりごと

◆2回目の大雪は、前回の積雪はありませんでしたが、降れば降るで色々大変なですね。今回も2時間遅れの登校となりました。そのために、1年生の行事である長寿会の皆さんとの交流会も延期となりました。1年主任の延期の連絡も大変でした。この日も先生達は朝早くから出勤し、前回同様に校庭や周囲の歩道、歩道橋などの雪かきを頑張ってくれました。本当に先生達のパワーに感謝です。特に今回は湿気を含んだ雪でしたので、重たかったですね。でも、子ども達は雪遊びを楽しんでいましたよ。

■朝礼では、テレビやゲームにかかわる時間について、子供達にも話しました。体育館での朝礼ではありませんでしたから、子供達の顔の表情を見ながらではありませんでしたので、どんな反応を示したかは分かりません。でも、玉小の子供達の現実を伝えただけで、そのことをどうに判断して気持ちを転換し、行動に移してくれるのかは、子供達に任せるしかありません。でも、この話そのものも、子供の姿勢転換への啓発ですし、家庭での保護者の言葉や声かけも必要となります。ここが大きく改善されれば、玉小の子供達の力の伸びは大きく変化すると思いますね。

□保護者説明会で、旗振りの仕方について、新1年生の保護者に細かに交通指導員の竹田さんが話をしてくださいました。さて、PTA活動には保険がかけられているのはご存じかと思いますが、旗振りについては、きちんとした方法で行っていないと賠償保証が十分にできない場合があることも知って置いて下さい。「通常日の黄色いベスト、雨天の日の黄色いカップなどを着ない」、「雨傘を差して」、「旗を使わない」等々、そのような状況で事故に遭っても保険適応外となりますと聞いています。何でもそうですが、いい加減にやればその報いもいい加減となります。交通安全にかかわる大事な役目ですので、しつかりと考えてお願いします。

【お願いです】

■玉小ステーションについては、1・2年生の児童が兄姉の帰りを待って一緒に帰るシステムを長年行っています。これも、日替わりで来て下さっている「玉ステボランティア」さん方のお陰でもあります。是非、小さな子供達の面倒を見たいという方がおりましたら、遠慮なく学校にお知らせください。大歓迎です。地域の方やもちろん保護者の方のご協力には大いに期待しているところです。是非お願いします。お知り合いの方のご紹介でもOKです。是非、ご連絡を (65-2304 玉村小学校)